

2019-2020 District Goals



地区: District 330 C
会則地域: Orient and Southeast Asia

指導力育成: クラブ役員研修

2019～2020年度には、次期クラブ役員の100%がクラブ役員研修を履修する。

実施項目:

私は、リジョンおよびゾーン・チェアパーソン研修のプロセスにおける各自の役割を、地区チームのメンバーが確実に理解できるようにする。

私は、地区GLTコーディネーターがGAT開発プランにリジョンおよびゾーン・チェアパーソン研修を組み入れ、完了した研修について報告を行うよう奨励する。

私は、リジョン/ゾーン・チェアパーソン研修行事を支援し、推進する。

この目標を達成するためのその他の実施項目:

地区メンバー、役員から研修が多すぎるとの声を良く聞きます。しかし、現状の会員減少に歯止めをかけ会員増強に転じるためには、私たちのスキルをもっと身に付けねばなりません。ライオンズを好きだからメンバーになっているのです。真剣にライオンズを立て直す必要があります。

リジョンおよびゾーン・チェアパーソン研修

2019～2020年度には、次期リジョンおよびゾーン・チェアパーソンの100%がリジョンおよびゾーン・チェアパーソン研修を履修する。

実施項目:

私は、リジョンおよびゾーン・チェアパーソン研修のプロセスにおける各自の役割を、地区チームのメンバーが確実に理解できるようにする。

私は、地区GLTコーディネーターがGAT開発プランにリジョンおよびゾーン・チェアパーソン研修を組み入れ、完了した研修について報告を行うよう奨励する。

私は、リジョン/ゾーン・チェアパーソン研修行事を支援し、推進する。

私は、地区GLTコーディネーターが指導力育成補助金を申請し、ゾーン・チェアパーソン研修の経費に充てるよう奨励する。

この目標を達成するためのその他の実施項目:

ゾーンチェアパーソンは、これからのライオンズの中心でなければなりません。国際協会、地区CABの伝達は必要ですが、ZCの大きな役目は、そのゾーンの意見・要望をCABに伝えて良い方向に進める事が大きな役割のハズです。そのためにも、ZCセミナー、公認ガイディングライオン研修会、その他研修会に率先して参加することが重要です。

すべての会員に学ぶ機会を提供

ライオンズ・リーダーシップ研究会

2019～2020年度、私の地区では、所属地域における地域別および国際協会主催の研究会への申込資格を持つ候補者を5人発掘する。

実施項目:

私は、研究会への申込資格を持つ候補者を発掘する上での各自の役割を、地区チームのメンバーが確実に理解するようにする。

自分としての目標と実施項目

地域と共に活動するライオンズクラブ。その姿をノンライオンが見て、一緒に活動したい気持ちを感じて貰うこと。それは、メンバーが奉仕を楽しく感じる事でもある。クラブが楽しくなれば会員減少は減り新たな会員も増える。ライオンズの会員のプライドにも繋がる。

新会員招請

	年度の目標新会員数
第1四半期	30
第2四半期	20
第3四半期	20
第4四半期	11

第4四半期の末までに、私の地区は計 81人の新会員を入会させる。

実施項目:

私の地区は1のクラブ支部を結成させる。

私の地区は40歳未満の新会員を20人入会させる。

私の地区は0人のレオをライオンに移行させる。

私の地区は 3 回以上の会員増強イベントを実施する

私の地区内のクラブはすべて、個々に会員増強目標を設定する。

私の地区は、目標を達成するために会員増強リソース（「誘ってみよう！」ガイド、入会式のアイデアが含まれたクラブ会員委員長ガイド、地域社会奉仕ニーズ調査、会員増強補助金）を活用し、推奨する。

新クラブ結成

	新クラブ	チャーターメンバー
第1四半期	0	0
第2四半期	0	0
第3四半期	0	0
第4四半期	1	20

第4四半期が終わるまでに、私の地区は1の新クラブを結成させる。

その新クラブには最低 20 人のチャーターメンバーが在籍。

実施項目:

私の地区では、新クラブ結成ワークショップを開催する。

私の地区では、1のスペシャルティクラブを結成させる。

各クラブの元気を取り戻す事が第一。その為には各クラブの会員の意識、楽しいクラブにさせることを中心に考える。新クラブ結成は無理に造っても一時の数合わせでしかない。楽しいクラブライフ状態になれば会員減少そして会員増強になると確信している。

私の地区では、0学校/大学で立正大学のキャンパスクラブを結成させる

私の地区は、目標を達成するために会員増強リソース(会員増強補助金、新クラブ結成ガイド、「誘ってみよう!」ガイド)を活用し、推奨する。

会員維持

	退会者数
第1四半期	10
第2四半期	20
第3四半期	10
第4四半期	10

第4四半期末の時点で、地区の退会者数が50人を超えないようにする。

実施項目:

私の地区のGATコーディネーターは、「あなたの評価は?」アンケートの活用を奨励する。

私の地区では、「クラブ活性化計画」を会員維持に役立てる。

私の地区のGATコーディネーターは、すべてのクラブに効果的な新会員オリエンテーションを行わせる。

私の地区では、退会者へのアンケートを通して、会員の満足感を高める方法への理解と認識を深めていく。

この目標を達成するためのその他の実施項目:

元気なクラブと元気でないクラブを合わせて元気なクラブの自慢をさせる。元気のないクラブは、元気なクラブからヒントを見つけてできることをマネさせる。その他色々。本年度で退会者の減少を食い止め、次年度以降により増強できる環境をつくる。数年かけて地区の改善をする。

純増目標

81	+	20	-	50	=	51
年度の目標新会員数	+	年度の目標チャーターメンバー数	-	年度の目標退会者数	=	純増目標

受益者数

2019~2020年度、私の地区は400000人の人々に奉仕する。

実施項目:

私の地区では、奉仕受益者の総数のうち、青少年（18歳未満）が10000人になるようにする。

私は地区内のクラブに、協力して共同奉仕事業を行うことで、各地域社会へのインパクトを最大化するよう奨励する。

この目標を達成するためのその他の実施項目：

ライオンズクラブが核となり事業を行う時、地域が一体となるよう色々な仲間を取り込む必要がある。その時私達ライオンズは、一緒に活動する相手の気持ちになり、一緒に活動する仲間がライオンズに利用されているのかと思われるようではいけない。ライオンズクラブのアドバルーンを上げ過ぎず、ライオンズの仲間になりたいと感じさせることが重要です。合わせて奉仕活動は楽しくが原点です。

奉仕活動

2019～2020年度、私の地区では200件の奉仕アクティビティを実施する。

実施項目：

私は地区内のクラブに、グローバル重点分野について説明する。

クラブによる奉仕アクティビティ報告

2019～2020年度、私の地区ではクラブの30%が、MyLionウェブまたはMyLCIを通してそれぞれの奉仕事業を報告する。

実施項目：

私の地区のGATコーディネーターは、MyLionウェブでの報告に関する研修を実施し、参加者に「奉仕の報告が重要な理由」を配布する。

私は、地区内のすべての会員（またはクラブ会長）に、MyLionアプリをダウンロードしてすべての奉仕事業に役立てるよう奨励する。

私は、グローバル・アクション・チームが継続的にクラブの報告を支援するようにする。

私は、クラブの奉仕を報告する責任がクラブ奉仕委員長にあることを強調する。

私の地区では、目標を達成するために奉仕のリソース（アクティビティ報告、アクティビティ報告ガイド、奉仕の報告が重要な理由）を活用し、推奨する。

この目標を達成するためのその他の実施項目：

必ず各クラブが地域住民と一緒に活動する事業を最低1つは実施することを各クラブに訴える。

自分としての目標と実施項目

欲をかいてはいけない。着実にクリアできる環境をつくる。各クラブライオンズメンバーがライオンズに入っていて良かったと感じるライオンズクラブにしたい。そのためには強引な地区運営でなく、理解して動いて貰う地区運営とする。

参加

2019～2020年度、私の地区ではライオンズの40%がLCIFのインパクトを理解し、LCIFへの寄付を通して支援を示す。

実施項目：

私は地区LCIFコーディネーターを支援し、彼らがLCIFに関するライオンズの知識を高め、「キャンペーン100：LCIF奉仕に力を」に参加するライオンズの数を最大化できるようにする。

私の地区では、会員が毎週2ドルを「キャンペーン100：LCIF奉仕に力を」に寄付するよう奨励する。

私は、年に8000.00ドルを寄付することで自らLCIFを支援することにより、模範を示す。

資金獲得

2019～2020年度、私は地区LCIFコーディネーターと協力し、US\$ 240000.00を獲得することで「キャンペーン100：奉仕に力を」を支援する。

実施項目：

私の地区では、US\$24000.00 を獲得することで「キャンペーン100：奉仕に力を」を支援する。
私の地区では、「キャンペーン100：奉仕に力を」に向けて2クラブがモデルクラブ誓約を行うようにする。
私の地区では今年度、81クラブを100/100クラブにする。

この目標を達成するためのその他の実施項目：

キャンペーン100は、各クラブ及び各メンバーに対し、会員減少等でクラブ運営にたいへんな負担になっていることを理解してやらねばならないと思う。しかし、100ドル献金は私たちがしにくい世界を対象にし私たちに代わってLCIFを通して奉仕をしてもらっているという事をメンバーに理解してもらうことが重要です。私たちが行動しやすいのは地域を対象とした奉仕だと言うこと。世界は、私たちがLCIFに奉仕した資金で、地域は、地域住民と一体となって行う奉仕を担いましょう。両輪だということを理解して貰う。

アドボカシー

2019～2020年度、私の地区ではクラブの50%が、MyLionウェブまたはMyLCIを通してそれぞれの奉仕事業を報告する。

実施項目：

私の地区では、LCIFの拡大されたグローバル重点分野と私たちが利用できる交付金について、ライオンズの知識を高める。
私は地区ガバナーとして行う訪問の度に、LCIFに関するメッセージを発信する。
私の地区に提供されるすべての交付金について、私は事業報告の100%が遅滞なくLCIFに提出されるようにすることで、グッドスタンディングを維持し、今後も交付金を受けられるようにする。

この目標を達成するためのその他の実施項目：

数値的なアワード等を増やしてやる気をもたせる。ただ、サバンナで出来ていた事が出来なくて
は困る。私も不安がある。

自分としての目標と実施項目

地域と共にあるライオンズを作る。そのためには愛されるライオンズの奉仕でなければならない。その方法等を助言を含めて考えて貰う。